

それでは今日は、  
私、武藤孝幸が1億円の純資産を約6年で構築した方法の  
解説動画をお届けしたいと思います。

改めて自己紹介させていただきます。  
名前を武藤孝幸と申しまして  
早稲田実業高校時に、甲子園ベスト8を達成しました。

その後、早稲田大学社会科学部を卒業し  
三井住友信託銀行という銀行に就職しました。

投資は銀行員の時から少しずつやっていたんですけども、  
スタートは借金400万円で貯金5万円の時からスタートしました。

ある程度資金が貯まった時に50万円の詐欺被害に遭い、  
その時に一流の投資家に  
「この詐欺被害を、教訓にしても、笑いにしても、どちらも正しい」と言われ、  
50万円ほど払ってマネースクールに入会しました。  
ここが、振り返ってみると  
勝者と敗者の分かれ道になったのではないかな  
というふうに思ってます。

それ以降、お金の本質や  
貯める・稼ぐ・使うことを真剣に学び  
様々な投資対象に投資をしてきました。  
中には溶けたものもあるんですけども  
その失敗を教訓に確実に増やす方法を模索し  
約6年で1億円以上もの純資産を築くことに成功しました。

成功要因をたった一つ何ですか？と言われた場合は  
私がお答えしているのは  
プロにお金を払って学んで教えを守ったこと  
それだと思っております。

では具体的に  
どのように財を築いていったかという話なんですけれども  
まず私はファイアーすることを目標にしました。  
しかし、長期投資だと現実的に時間がかかりすぎるんですね。  
期間で言うと30年から40年。  
また原資が足りなさすぎるので  
今キャッシュを増やす必要があるなというふうに思いました。

その具体的なやり方は今後お伝えしていくんですけども  
現在、1億円のうち約3000万円程度は米国株で投資をしております。  
その他は、国内不動産、太陽光、海外不動産、海外債権、  
事業投資など、様々なものに投資をしていて  
実際に2度ぐらいファイアーをしたんですけども  
毎日が暇なんですね。

なのでそこから  
好きな仕事だけをするようにするという生き方にしました。  
私は基本的に起きるのはタイマーをかけないので  
12時ぐらいに起きたり  
嫌な仕事とかお客さんは断るようになっています。

とにかく経済的にも時間的にも精神的にも豊かさを極める  
そういう生き方をしております。

その生活ができるようになったのは  
やはり高速で資産を形成したからだと思っております。  
その内容を今日はお話ししていきたいなというふうに思っております。

実際に、高速で資産を構築する方法って言ったところなんですけれども  
まず目的は、資産形成のスピードを加速しセミファイアーを目指す。  
これを目的に、今日はお話ししていきたいなと思ってます。

日本人がやるべき資産形成法というところで  
日本人はやはり諸外国に比べると金融リテラシーが低い。  
そのように言われております。

やっと高校の家庭科の授業で  
金融教育というものが取り入れられるようになったんですけれども  
実際、学校の先生がお金というものを教えるのはどうか。  
こういうふうに僕は思っております。

日本人が、約10年間  
中学生から大学卒業まで英語を学んでいるんだけれども  
英語を話せないというのは  
やはり教育に問題があるのではないか。  
それがお金バージョンで起きてしまうのではないか。  
そういうふうに思っております。

本当の意味でのマネーリテラシーは  
どういうことかという、この3つですね。  
貯めること。  
稼ぐ、増やすですね。  
そして使うこと。  
これがすごく大事なんじゃないかなって思っております。

では日本人の問題点ってどういうのがあるの？って言うと  
まず貯蓄しすぎですね。  
日本人はアメリカと比べると  
現金預金の割合というものは  
日本が54.2%、アメリカは13.7%。  
2020年の3月末時点のデータなんですけれども  
どこに多くの日本人がプールしているかという銀行なんですね。

銀行の普通預金の金利っていうものは0.001%。  
100万円もし預けていたら  
1年でたった10円しか増えないんですね。  
なのでこういうことをしていると  
やはりお金は増えないよね。  
そういうふう to 思っていたらと思えます。

ではどこにお金を置けばいいの？  
そういう話になってくると思うんですけども  
本日は、結論としては  
アメリカ株に投資をしたらいんじゃないか  
という話をしていきたいと思えます。

アメリカ株っていうのは何かっていうと  
まず日本に比べて何が違うかっていう風にいうと、  
1株から購入することができるんですね。  
米国株は1株から買える。  
日本株は100株単位である。  
という風に言ってるんですけども  
1株からも日本株は買えます。

しかし、実際にデメリットが  
日本株、単元未満株っていうんですけどもあるんですね。  
なのでアメリカ株の方がいいんじゃないか。  
というふうに僕は思っております。

資金が少ない人でも投資スタートが可能なんですね。  
具体的には貯金5万円の22歳の大学生であつたりとか  
純資産5000万円以上を超える資金豊富な人も投資ができる。  
そういう投資対象になっております。

なぜアメリカ株に投資した方がいいのかっていうところなんですけれども  
日本国100%の投資を回避するってものが  
一つ、リスク分散になるんじゃないかなと思ってます。

投資という考えでいくと  
日本国100%というものがそもそもリスク。  
そういうふう to 思っほしいんですね。  
日本円、日本不動産、日本株、日本債券。  
全て日本に投資をしていると  
もし日本に何かあつた時に全ての投資対象が下がってしまうんですね。

また、今、日本円っていう話になりましたけれども  
通貨のポートフォリオを考えた時に  
日本円100%っていうリスクを回避する。  
これも一つ、投資で大事なのではないかな。  
そういうふう to 思っております。

日本とアメリカを比べたときにどうかって言ったところなんですけれども  
これ、S&P500っていうアメリカの一つの指標ですね。  
それとよく対比されるのが  
日経225という指標なんですけれども  
この約30年間、1991年1月から2022年12月まで  
S&P500は約11.9倍です。  
これも具体的にこういうチャートを見ていけばいいんですけれども  
このようにグーッと上がってますよね。  
これが11.9倍。  
これぐらいの成長率になっている。

反面、日経225はどうかっていうと  
結論1.08倍なんです。  
これも同じようにチャートを見ていくと  
1991年の初めから2022年の直近までいくと  
あまり変化していない。

なので例えばですけれども  
30年前にAさんは100万円をS&P500に入れました。  
その後ずっと放置。  
追加投資もしない。  
30年後、蓋を開けてみると  
100万円が約1200万円になってましたよっていう結果です。

Bさんは日経225に投資をした。  
30年前に100万円を入れておいた。  
放置をしていた。  
そうすると100万円が108万円になったよっていう話なんです。

なので投資の一部を米国株にしておいても問題はない。  
むしろ投資をした方がいいんじゃないかな  
っていう風に思いますし  
おそらく、じゃあ日本円を持ってなくて大丈夫なのか  
っていう風に思うと思いますけれども  
今月や来月の給料が日本円でおそらく振り込まれると思うんですね。  
年金も。  
なので日本円に困ることは100%ない。  
そういうふうに思っただければなと思います。

結果論なんですけれども  
2022年は円をドルにしていただけで儲かりました。  
2022年の1月4日は1ドル116円  
2022年12月末は131円だったんですね。  
なので円をドルに変えていただけで約12%  
月1%増えたということになりますね。

日本の高配当株の投資も悪くはないんですけれども

僕は米国株投資の方がトータルで見たら強いんじゃないかな。  
そういうふうに思っております。

高配当株投資はどうかという話なんですけれども  
高いんですけれども  
年間3から5%  
多いものでいくと8%っていうものもあるんですけれども  
100万円入れて5万円とか、3万円、8万円とか  
色々あると思うんですけれども、  
もちろんこれは日本のメガバンクに  
お金を眠らせておくくらいなら全然いいかな。  
っていう風に思ってます。

例えばここ。  
三井住友銀行の普通預金ですね。  
普通預金の利率でいくと、0.001%ですね。  
なのでそこに比べると約5000倍ですね。  
なので全然、銀行に眠らせておくよりは  
絶対に投資しておいた方がいいかなと個人的には思ってますと。

ただ、これぐらいの金額だと  
ファイアーを目指すどころか  
セミファイアーすらできないんですよ。

なので原資が多ければ  
この投資手法っていうのは正しいんですけれども  
原資が少ない人はまず原資を増やす必要があるよね。

例えばなんですけれども  
年間8%、これ実際あるんですよ。  
S&P500の投資対象として  
こういうような商品がありますと。

これは、外国株式型インデックスという  
インデックス投資になるんですけれども  
平均利回りが一応8.6%っていう風になってるので  
実際8%っていうものもあるんだよと。  
月20万円っていう収入を得るには  
最低でも3000万円の元手が必要ですよね。  
3000万円×8%で240万。

今回税金については考慮してないんですけども  
ざっくり月20万円得るには3000万円ぐらい必要なわけですよ。

生活水準次第では  
これだけで正直働かなくてもいい人もいると思うんですね。  
月20万あれば  
今の仕事を辞めたり、リタイアしたり

いろいろなね選択肢が増えると思います。

ではこの3000万円とか  
もっと軍資金を作るためにどうしたらいいか  
っていう話なんですけれども  
それが高速で資産を増やす方法を身につけるんですね。

他の副業でもいいのではないかっていう風に  
思う人もいると思うんですけども  
まず簡単に稼げる副業ってなかなかないんですね。  
結局ちゃんと努力しないといけないし  
軌道に乗るまで時間とお金がかかるんですね。  
事業ってものは。  
なので途中で多くの人が挫折してしまう。  
そういうね、やっぱり難しいんですよ、副業ってものは。

投資のいいところは何かっていうと  
まず時間を使わなくていいところですよ。

なので皆さんおそらく  
NISAとかiDeCoとかやってる人もいらっしゃると思いますけれども  
長期運用をしつつ短期でしっかり稼いでいって  
日々の生活費と将来の不安の両方を解消する。  
それが大事じゃないかなって思ってます。

月3万円を7%の福利成長っていうのは  
よく僕、具体例でやってるんですけども  
これも過去のデータから  
S&P500に投資していると年7%の成長って  
言われたりするんですけども  
約43年で1億円超えるんですね。

ただ、これだとどうなるかっていうと  
死ぬ時に一番お金持ちになるプランなんですよ。  
なので長期もやるんだけれども  
毎月キャッシュを生み出す必要がある。  
そういうふうには思っていたらダメかなと思います。

ほとんどの日本人が実践していない手法を  
僕はセミナーや勉強会でお伝えしているんですけども  
これではないですよっていうこと言うと  
何かって言うと積立NISAで投資信託を買うということは教えてません。

教えてませんっていうよりは  
僕がやってる勉強会では伝えてません。  
個別株をただ買って祈るっていうこともしてません。  
軍資金が6000万とか1億必要だよっていう話も特にしておりません。

どういふことをやるかっていうと  
まず軍資金は別に少額からでも可能なものはあるよ  
っていふことをお伝えしております。  
例えば最低でも1万円から  
これぐらいあれば投資ができるよっていふ風に思っていたら  
ハードルは下がるんじゃないかなって思いますし  
取引時間は毎月3分ですね。

こちらの毎月3万円から10万円を固定で入れていくっていふのは  
この上の1万円の投資手法とは違うんですけども  
こちらの方もお伝えしております。

おそらくセミナーで視聴していただければわかると思うんですけども  
ちゃんと理解して学んでいけば誰だってできる。  
そういうふうに見えるのかなと思います。

軍資金の少ない20代の若者  
貯金5万円の人やり始めてます。  
また、仕事で忙しいサラリーマンだったりとか  
家事で忙しい主婦だったり  
PC操作がちょっと難しいなって感じている高齢者。  
このような方々もちゃんとできております。

約1.5時間で  
この取引手法についてお伝えしていきたいなというふうになってます。

いろんなマネースクールやYouTube、本があるんですけども  
おそらくこのやり方をちゃんと解説しているのはほとんどないです。  
少ないですね。

僕も市場調査でいろいろ調べてみたんですけども  
あるんですけども  
解説が難しすぎて理解ができない。  
そういうものはいくつか散見されました。

なんだけれども  
私は小学生でも理解できるように説明するように  
お伝えしております。

お申し込みはものすごく簡単です。  
申し込みフォームですね。  
ページから1分程度で入力していただければと思います。  
また、申し込んだ方には  
申し込み特典という形でも何かご用意しておりますので  
ぜひセミナー勉強会と合わせて  
こちらの特典もゲットしていただければと思います。

高速で資産形成をして

ぜひセミファイアして自由な人生にしていける。  
そんなお手伝いができたらと思いますので  
直接皆さんにお話しできることを楽しみにしております。